

2024年5月31日

SMN株式会社

SMN、「TVBridge Ads」に共通IDソリューション「IM-UID」を導入

～iOSデバイスのWebブラウザ面への配信により、
テレビ視聴データを活用したターゲティングボリュームが1.7倍に拡大～

SMN株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：原山 直樹、以下SMN）は、同社が提供するDSP（*1）「TVBridge Ads」と、株式会社インティメート・マージャー（本社：東京都港区、代表取締役社長：築島 亮次、以下インティメート・マージャー）が提供する共通IDソリューション（*2）「Intimate Merger Universal Identifier（以下「IM-UID）」を連携しました。

この度の「IM-UID」との連携により、「TVBridge Ads」を用いたiOSデバイスのWebブラウザ面へ広告配信が可能となります。



■「TVBridge Ads」への「IM-UID」導入の背景

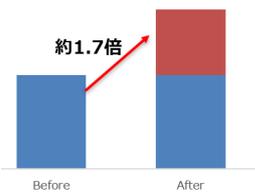
これまでのTVBridge Adsの広告配信では、3rd Party CookieをデフォルトでブロックしているSafariへの配信が制限されていました。SafariはiOSデバイスに標準搭載されているWebブラウザで国内のモバイルブラウザシェアの過半数（*3）を占めます。今回、iOSデバイスのWebブラウザ面への広告配信を実現するため、「TVBridge Ads」は「IM-UID」と連携しました。これにより、iOSデバイスのWebブラウザ面へ広告配信が可能となり、さらなるリーチの拡大、広告効果向上が期待できます。

また、昨今、ユーザーのプライバシー保護の観点から、広告配信やその効果計測に活用されてきた3rd Party Cookieの利用規制が進んでいます。そのため、広告配信プラットフォームを提供する事業者は3rd Party Cookie規制への対応を求められています。ポストCookie時代へ向けた対応として、SMNは、「TVBridge Ads」と、「IM-UID」を連携することにより、3rd Party Cookieに依存しない広告配信を実現します。

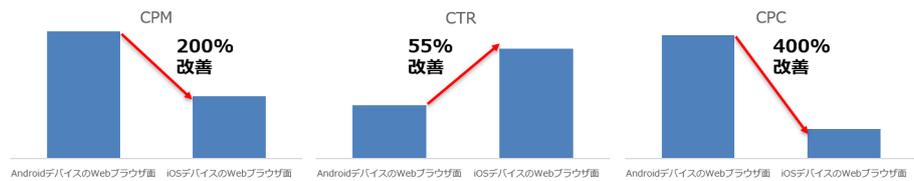
■テスト配信の結果

「IM-UID」を活用しテスト配信を行った結果、iOSデバイスのWebブラウザ面へ広告配信が可能となったことで、プロモーション全体のターゲティングボリュームが約1.7倍まで拡大しました。また、ボリューム拡大に留まらず、AndroidデバイスのWebブラウザ面と比べ入札競争の少ないiOSデバイスのWebブラウザ面を活用することでCPM（*4）を200%改善。CTR（*5）も55%と大きく改善し、結果、CPC（*6）を400%改善することに成功しました。テスト配信の結果から、IM-UIDを活用したiOSデバイスのWebブラウザ面への配信により、TVBridge Adsの配信ボリュームを拡大させつつ、広告効果が向上したことを確認しました。

▼ターゲティングボリューム



▼パフォーマンス比較



SMNは、今後もデジタル広告のプライバシー保護を前提とした、健全性・安全性の向上への課題解決に注力し、ポストCookie時代に対応する各種IDとの連携を進めてまいります。

*1 DSP (Demand Side Platform)

広告主の広告配信効果を最適化するためのプラットフォーム。

*2 共通IDソリューション

媒体社や広告主が発行・管理するユーザー情報を元に、個人を特定しない形でIDを生成する技術。暗号化されたIDのみを媒介することで、連携するプラットフォームはプライバシーに配慮したユーザーターゲティングや広告の効果測定が可能となる。

*3 出典：Stat counter 国内におけるモバイルブラウザシェア（2024年4月時点）

< <https://gs.statcounter.com/browser-market-share/mobile/japan> >

*4 CPM (Cost per Mille)

Web広告を1,000回表示するためにかかる費用のこと

*5 CTR (Click Through Rate)

Web広告が表示された回数のうち、Web広告がクリックされた回数の割合のこと

*6 CPC (Cost Per Click)

Web広告のクリック1回あたりにかかる費用、クリック単価とも呼ぶ。

■国内最大級のテレビ視聴データを活用する「TVBridge」

「TVBridge」は、国内大手テレビメーカー4社が取得しているテレビ視聴データと、SMNが保有するデジタルメディアの接触データをもとにした広告配信を実現するデータ活用サービスです。コネクテッドテレビ約1,000万台分（2023年5月30日時点）のテレビ視聴データを活用し、様々なターゲット手法を用いて効果的な広告施策を実現しています。テレビ視聴データとは、ユーザーから広告用途への利用が許諾されているテレビ放送（全国の地上波、BS、CS）の視聴データです。このデータには、個人を特定する情報は含まれません。

・「TVBridge」詳細：< <https://www.tv-bridge.com/> >

■SMN株式会社 < <https://www.so-netmedia.jp/> >

2000年3月に設立。ソニーグループで培った技術力をベースに、マーケティングテクノロジー事業を展開しています。「技術力による、顧客のマーケティング課題の解決」を実現するため、ビッグデータ処理と人工知能のテクノロジーを連携し進化を続けています。現在、DSP「Logicad」、マーケティングAIプラットフォーム

ム「VALIS-Cockpit」のほか、テレビ視聴データ活用広告配信サービス「TVBridge」を提供するなど、マーケティングに関する様々な課題解決を実現しています。

※記載されている会社名、団体名、商品名、サービス名は各社、各団体の商標または登録商標です。

<本件に関する問い合わせ先>

SMN 株式会社 広報担当

TEL : 03-5435-7944 E-Mail : pr@so-netmedia.jp